

あかるいまち21

2018年7月31日 No.1160 組合員活動推進課 TEL082-532-1264

	月累計	2018年度
組合員ふやし	88人	295人
出資金ふやし	1088万円	2550万円
純増	326万円	▲57万円

7月豪雨で団地の見まわり ～美鈴が丘支部～

7/20、組合員活動推進課の職員1名と運営委員1名で、美鈴が丘南街区の被災地訪問を行いました。7/6から続く大雨の影響で、南街区にある山肌が一部崩れ、土砂が流れ込んでいたとの情報を得て、訪問を計画しました。実際に現場に行ってみると、土砂が崩れたのは50メートル程度の範囲でしたが、付近の道路には流れ込んだ土の跡が残っていました。近くにお住いの組合員さんを11件訪問して、お話ができたのは5件。1件は自宅の駐車場まで土が迫っていたとのこと。浸水の被害はなかったものの、やはり突然のことに驚いたとおっしゃっている方もいました。その他にも、組合員さんでないお宅でも土砂が流れてきたところがあったようで、カラーコーンを置いて片づけを続けている様子が見えました。

いったん雨が遠のいてはいますが、まだ台風や酷暑など、油断ができない状況が続きます。みなさん、体調を崩されないようご注意くださいと思います。



定例 フレスタのけんこうチャレンジとirikumi

健康チェックの地域デビューを見据えて ～横川三篠

横三支部の皆さんがフレスタ横川店での健康チェック実施実に向けて相談に行きました。フレスタではただ単に商品を提供するというだけではなく、「フレスタのお店がある地域の方々にはいろんな形で健康ですこやかな暮らしに結びつくような場を提供しようとしています」ということで、横川店での健康チェックは快く受け入れていただきました。更に、認知症カフェのような取り組みができればいいですね～と話がはずみます。とはいえ、問題は、支部メンバーの担い手不足です。支部内での協力者の掘り起こしや他支部からの応援をいただくことも視野に入れながら、まずは第一回目の健康チェックを10月遅くなくうちに実施することを確認しました。「いつかは高齢者の居場所づくりを」との思いをはせながら、まずは一歩一歩階段を上っていきたいと思います。

